

# 学者村たより

平成27年12月1日発行 通巻7号 発行：学者村 景観を考える会事務局  
編集人：青山忠英（4期 A-109）

## ◎10月11日、秋のイベントBBQ大会が開催されました

恒例の秋期イベントとして消火器操作体験と親睦会（バーベキュー大会）が行なわれました。午前中はあいにくの雨模様だったため、朝のクリーンウォーク（ゴミ拾い）は残念ながら中止でしたが、参加された皆様はそれぞれに楽しまれたのではないかと思います。スタッフの皆様、役場別荘係・管理センターの皆様、ご協力大変ありがとうございました。



## ◎暖冬の気配です

今年は暖かい秋でした。山栗や柿などは毛虫が少なかったせいか、かなりよく実ったようです。また、キノコも色々採れました。和田方面では松茸が豊作だったようです。

このまま行けば比較的暖かい冬にはなりそうですが、その分ドカ雪も少し心配です。別荘の皆様も水抜きなど冬支度はしっかり整えておきたいですね。

## ◎来村者増加中？

ここ数年、学者村を訪れる方の人数や頻度が増加しているように感じます。数字をきっちり数えているわけではありません(;^ω^)が、20代30代の若い方々やそのお子さんたちも時折お見かけします。こういう傾向が続くように、村内の環境を少しずつ美しくしていきたいと感じます。



## ◎第三回“例会”が開かれました

11月4日、今年度最後となる第三回目の例会が1期山の家で開かれました。西藤（さいとう）副町長をはじめ、学者村住民、別荘所有者、管理者など総勢15名が参集し、さまざまな報告や議論が行なわれました。

今回は主に学者村内の道路補修関連や、災害時の緊急連絡方法等の議論が進みました。議事の詳細や今後の日程は下記の景観を考える会ウェブサイトをご覧ください。また、例会はどなたでも参加自由ですので、ご都合が合う皆様はお気軽にお出でください。

## ◎平成27年度会計報告

先の例会で、会計係より年度別収支計算表の形式で詳細が発表されました。今年度は皆様からの募金額が大幅に増えたこと、匿名希望の方より高額な寄付金をいただいたことにより、会の創設以来最高の次年度繰越金となりました。

今年度の募金額合計69,345円、寄付金100,000円、親睦会費その他収入7,820円で、総収入177,165円。支出は春期イベント2,365円、秋期イベント34,602円、事務局費用他で、総支出額56,307円。前年度からの繰越金66,816円を加え、次年度繰越金は187,674円（10月末現在）となりました。

募金にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。このお金を無駄にしないよう、しっかり活動を行っていきますので、今後ともよろしく願いいたします。

## ◎管理センターに拡声器が常備されました

災害時やちょっとしたイベント等に役立つよう、管理センターにハンディタイプのメガホンが大小2台常備されました。今後、景観を考える会でも活用させていただきます。

## ◎景観を考える会の新しいWEBサイトはこちらです

<http://www.kokuyou.ne.jp/~arsidean>

## ◎景観を考える会にご寄付をお願いいたします

学者村 景観を考える会には会員が払う「会費」というものはありません。皆様方よりの募金だけが頼りです。1円でも10円でも結構ですので、募金箱の方にお志をお寄せいただければ幸いです。募金箱以外の方法でのご寄付は下記事務局までご相談ください。

学者村 景観を考える会事務局連絡先：葉山盛雄（1期 C-50）

電話：050（3583）6619 メール：[arsidean@kokuyou.ne.jp](mailto:arsidean@kokuyou.ne.jp)